


2003 年度の排出実績

2003 年度のお客さまの使用電力量は約 8,340 億 kWh で、冷夏、暖冬による需要減により、2002 年度と比較して約 70 億 kWh (0.8%) 減少しました。

一方、2003 年度の CO₂ 排出量は 3.63 億 t-CO₂ で、2002 年度と比較して 0.21 億 t-CO₂ (6.1%) 増加しました。

この結果、2003 年度の使用端 CO₂ 排出原単位は 0.436kg-CO₂/kWh となり、2002 年度と比較して 0.029 kg-CO₂/kWh (7.1%) の増加となりました。

なお、1990 年度との比較では、使用電力量が 27% (年平均 1.8%) 増加し、CO₂ 排出量も 31% の増加となりました。この結果、使用端 CO₂ 排出原単位は 0.015kg-CO₂/kWh の増加となりました。

| 年度 項目 | 1990年度 (実績) | 2001年度 (実績) | 2002年度 (実績) | 2003年度 (実績) | 2005年度 (見通し) | 2010年度 |
|--|----------------|----------------|----------------|----------------|-----------------|---|
| 使用電力量 (億kWh) | 6,590 | 8,240 | 8,410 | 8,340 | 8,460 | 【見通し】 9,050 |
| CO ₂ 排出量 (億t-CO ₂) | 2.77 [0.02] | 3.12 [0.13] | 3.42 [0.17] | 3.63 [0.20] | 3.1 | 【見通し】 3.2 |
| 使用端CO ₂ 排出原単位 (kg-CO ₂ /kWh) | 0.421 | 0.379 | 0.407 | 0.436 | 0.37 | <div style="text-align: center;"> 【見通し】 0.36  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 対策の強化 10 頁参照 </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 【目標】 1990年度比20%程度低減 (0.34程度) </div> |

* 使用端 CO₂ 排出原単位 = CO₂ 排出量 ÷ 使用電力量

* CO₂ 排出量は以下のとおり、燃料種別毎の CO₂ 排出量を合計した量。

CO₂ 排出量 = (化石燃料燃焼に伴う投入発熱量) × (CO₂ 排出係数)

* 投入発熱量は資源エネルギー庁「平成 16 年度汽力発電用燃料計画」等、燃料種別 CO₂ 排出係数は環境省「温室効果ガス排出量算定に関する検討結果総括報告書」(平成 14 年 8 月)の記載値を使用した。

* 2005 年度、2010 年度の見通しは、GDP (国民総生産) 等の諸指標および需要動向などを勘案した平成 16 年度供給計画をベースに試算したものである。

* 使用電力量、CO₂ 排出量には、共同火力、IPP、自家発などから購入して販売した電力量、購入した電力の発電時に排出された CO₂ を含む。

* [] 内の値は IPP、自家発などからの購入電力量に相当する CO₂ 排出量を再掲したものであり、それぞれの CO₂ 削減努力を期待するものである。なお、算定にあたっては、購入電力量から投入発熱量を推定している。